救急搬送実施基準

宮　　城　　県

平成２３年　６月
平成２６年　３月（一部改正）
平成２６年１１月（一部改正）
平成２８年１１月（一部改正）
平成２９年１２月（一部改正）
令和　元年１１月（一部改正）
令和　２年１１月（一部改正）
令和　６年　２月（一部改正）
令和　８年１１月（一部改正）

１　救急搬送実施基準策定の背景

救急搬送における受入医療機関の選定に困難な事案の発生が全国的に社会問題化したことを背景として、「消防法の一部を改正する法律（平成２１年法律第３４号）」が平成２１年５月１日に公布、同年１０月３０日に施行された。

今回の消防法（昭和２３年法律第１８６号。以下「法」という。）の改正は、各地域の現状の医療資源を前提に、消防機関と医療機関の連携を強化することで、受入医療機関の選定困難事案の発生をなくすとともに、傷病者の状況に応じた適切な搬送及び受入体制を構築することを目指すものである。

法改正により、法第１条で災害等による傷病者の搬送を適切に行うことが法の目的として明記され、また、都道府県は消防機関による傷病者の搬送及び医療機関による傷病者の受入れの迅速かつ適切に実施するため、以下のような傷病者の搬送及び傷病者の受入れの実施に関する基準（以下「実施基準」という。）を定めることが義務付けられた。

（１）傷病者の心身等の状況に応じた適切な医療の提供が行われることを確保するために医療機関を分類する基準【第１号「分類基準」】

（２）前号に掲げる基準に基づき分類された医療機関の区分及び当該区分に該当する医療機関の名称【第２号「医療機関リスト」】

（３）消防機関が傷病者の状況を確認するための基準【第３号「観察基準」】

（４）消防機関が傷病者の搬送を行おうとする医療機関を選定するための基準【第４号「選定基準」】

（５）消防機関が傷病者の搬送を行おうとする医療機関に対し傷病者の状況を伝達するための基準【第５号「伝達基準」】

（６）傷病者の受入れに関する消防機関と医療機関との間の合意を形成するための基準その他傷病者の受入れを行う医療機関の確保に資する事項【第６号「受入医療機関確保基準」】

（７）傷病者の搬送及び傷病者の受入れの実施に関し都道府県が必要と認める事項【第７号「その他基準」】

実施基準の留意事項については以下のとおりである。

（１）医学的知見に基づき、かつ、医療法に規定する医療計画との調和が保たれるように定めなければならない。

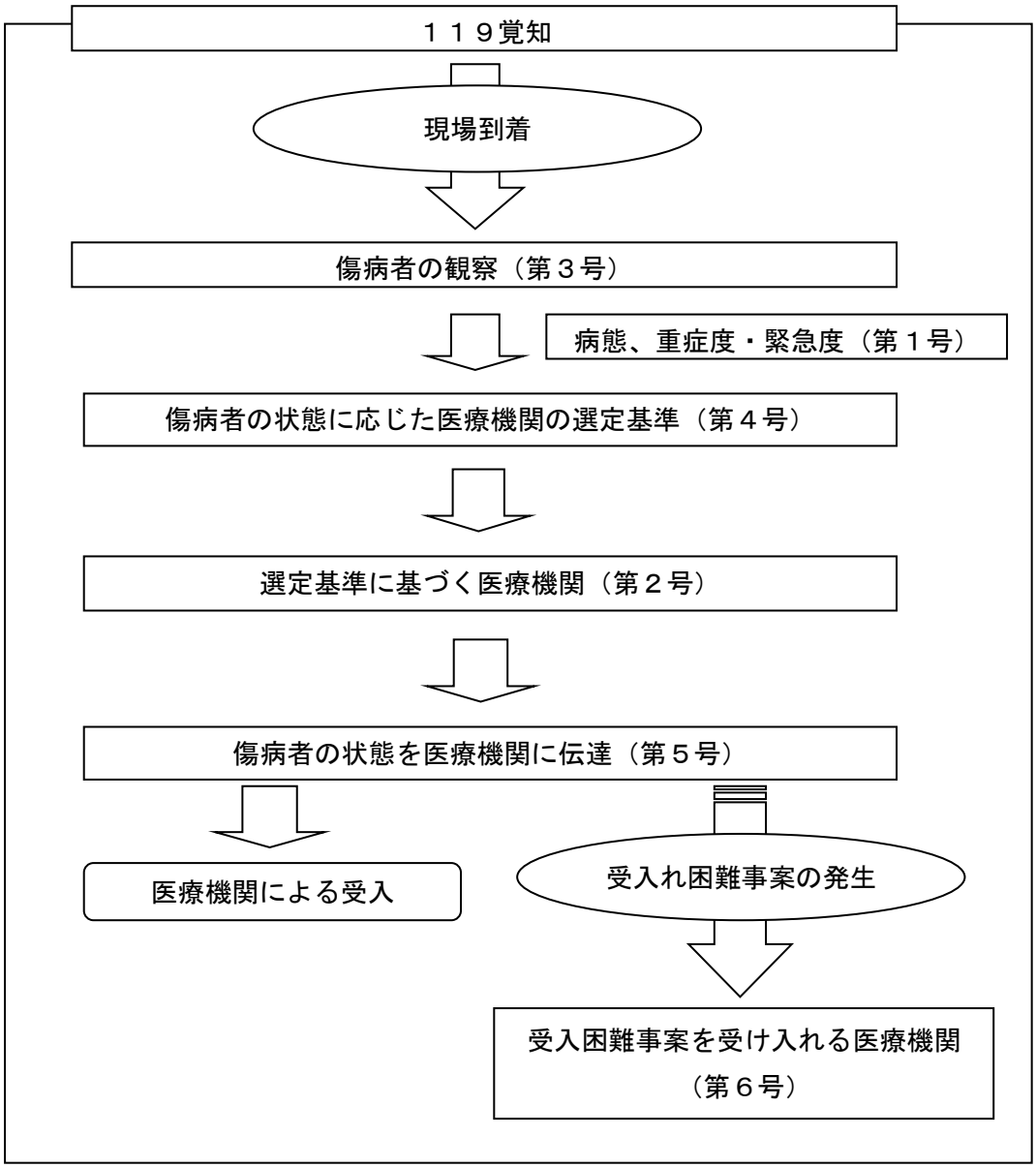
（２）都道府県が実施基準を定めるときは、消防機関、医療機関等の代表者で構成する協議会を設置し、意見を聴かなければならない。

（３）都道府県は、実施基準を定めたときは、遅滞なく、その内容を公表しなければならない。

（４）消防機関は実施基準を遵守し、医療機関は実施基準を尊重するよう努める。

（５）策定した実施基準は、協議会において評価と見直しを行う。

○実施基準活用イメージ


１１９覚知
現場到着
傷病者の観察（第３号）
病態、重症度・緊急度（第１号）
傷病者の状態に応じた医療機関の選定基準（第４号）
選定基準に基づく医療機関（第２号）
傷病者の状態を医療機関に伝達（第５号）
医療機関による受入
受入れ困難事案の発生
受入困難事案を受け入れる医療機関
（第６号）

２　宮城県における検討

宮城県においては法律上の協議会として、宮城県救急医療協議会を充てることとした。また、本県においては、この協議会とは別途に消防機関と救急医療に精通した医師で構成する「救急搬送の実施基準に関する検討会」を開催し、実施基準を定める病態ごとに専門的観点から検討を行い実施基準案を作成した。さらに、この実施基準案を宮城県救急医療協議会で協議した後に承認を得て、「救急搬送実施基準」を定めた。

３　注意事項

（１）この「救急搬送実施基準」は、消防機関が救急要請を受けて行う救急業務における傷病者の搬送と医療機関による受け入れについて定めたものである。したがって、医療機関の選定は消防機関の救急隊が行い、救急要請者が医療機関リストから医療機関を選択できるものではない。また、一般の救急外来における対応医療機関を示したものでもない。

（２）文中の「重症度・緊急度判断基準」とは「救急搬送における重症度・緊急度判断基準作成委員会報告書」（平成１６年３月　財団法人救急振興財団）の「重症度・緊急度判断基準」を指す。

第１号　分類基準

傷病者の心身等の状況（以下「傷病者の状況」という。）に応じた適切な医療の提供が行われることを確保するために、以下の病態等について第２号「医療機関リスト」を定める。

傷病者の状況	
緊急性	救命救急センター対応の症状
	脳卒中疑い
	心疾患疑い
	重症熱傷
	消化管出血疑い
	急性腹症疑い
専門性 特殊性	産科・周産期
	小児
	精神疾患の既往のある身体合併症あるいは意識障害等
その他の病態	整形外科的外傷
	「その他腹痛」
	その他の病態

第２号　医療機関リスト

第１号「分類基準」に定めた病態等に関して、医療機関の区分及び当該区分に該当する医療機関の名称を以下のとおり定める。

１　救命救急センター対応の症状

傷病者の状況	医療機関名
重症度・緊急度判断基準の各項において重症以上と判断される傷病者で高度救命救急処置が必要と判断される傷病者	東北大学病院高度救命救急センター
	仙台医療センター救命救急センター
	仙台市立病院救命救急センター
	東北医科薬科大学病院救命救急センター
	大崎市民病院救命救急センター
	石巻赤十字病院救命救急センター
	みやぎ県南中核病院救命救急センター

（注）救命救急センターがない地域や、傷病者の発生場所が救命救急センターから遠隔地である場合には、その地域の基幹となる２次医療機関を選定することも可能とする。

２　脳卒中疑い　　（令和８年７月31日現在）

医療機関名	受入体制	備考	医療機関名	受入体制
仙台医療センター	◎※	血栓回収術可	宮城病院	●※
広南病院	◎※	血栓回収術可	仙石病院	●※
東北医科薬科大学病院	◎※	血栓回収術可	片倉病院	■
大崎市民病院	◎※	血栓回収術可	東北公済病院	■
石巻赤十字病院	◎※	血栓回収術可	泉病院	■
仙台徳洲会病院	◎※	血栓回収術可	坂総合病院	■※
東北大学病院	○※	血栓回収術可	齋藤病院	■
仙台市立病院	○※	血栓回収術可	東北労災病院	△
イムス明理会仙台総合病院	○	血栓回収術可	内科佐藤病院	△
仙台東脳神経外科病院	○※	血栓回収術可	赤石病院	△
総合南東北病院	○※	血栓回収術可	大泉記念病院	△
気仙沼市立病院	○※	血栓回収術可	栗原市立栗原中央病院	△
みやぎ県南中核病院	○※		登米市立登米市民病院	△
			登米市立米谷病院	△

受入体制は以下の区分による。

区分	t-PA投与	緊急開頭手術	緊急血管内手術
◎	常時可	常時可	常時可
○	常時可	常時可	可能な場合有
●	常時可	常時可	不可
□	可能な場合有	可能な場合有	不可
■	可能な場合有	不可	不可
△	上記以外で※搬送困難事案時に可能な限り受け入れる		

※　照会４回以上または現場滞在時間３０分以上の事案

３　心疾患疑い　　（令和 8 年 7 月 31 日現在）

傷病者の状況	医療機関名	心臓血管外科の有無
心筋梗塞（こうそく）及びその類似疾患【※１】（胸痛を訴え循環器系疾患が疑われる傷病者）	東北大学病院	○
	仙台厚生病院	○
	仙台オープン病院	○
	仙台市立病院	○
	仙台循環器病センター	○
	東北医科薬科大学病院	○
	仙台医療センター	○
	仙台徳洲会病院	○
	東北労災病院【※２】	―
	東北公済病院【※２】	―
	ＪＣＨＯ仙台病院	―
	ＪＣＨＯ仙台南病院【※２】	―
	吉岡まほろばクリニック【※２】	―
	坂総合病院	―
	みやぎ県南中核病院	―
	みやぎ北部循環器科	―
	大崎市民病院	○
	栗原市立栗原中央病院	―
	石巻赤十字病院	○
	真壁病院【※２】	○
	気仙沼市立病院	―
	仙石病院	―
	石巻市立病院	―

※１　類似疾患とは急性大動脈解離や肺塞栓（そくせん）症等の循環器系の緊急性が高い疾患を指す。
※２　診療時間外は曜日及び時間帯によって対応不可能な場合がある。

４　重症熱傷

傷病者の状況	医療機関名
重症度・緊急度判断基準の「熱傷」の項で重症以上と判断される傷病者	東北大学病院高度救命救急センター
	仙台医療センター救命救急センター
	仙台市立病院救命救急センター
	東北医科薬科大学病院救命救急センター
	大崎市民病院救命救急センター
	石巻赤十字病院救命救急センター
	みやぎ県南中核病院救命救急センター

（注１）救命救急センターがない地域や、傷病者の発生場所が救命救急センターから遠隔地である場合には、その地域の基幹となる２次医療機関を選定することも可能とする。

（注２）広範囲熱傷については、東北大学病院高度救命救急センターを第１選択とする。

５－１　消化管出血の対応ができる救急医療機関　　（令和８年７月31日現在）

医療圏	医療機関名	緊急内視鏡止血		ＣＴ検査	緊急輸血	受入困難※１	備考
		上部	下部				
仙台	★東北大学病院	◎	◎	◎	◎	◎	
	★仙台医療センター	◎	◎	◎	◎	◎	※１はＥＲの対応状況による。
	★仙台市立病院	◎	◎	◎	◎	◎	
	仙台厚生病院	◎	◎	◎	◎	◎	
	仙台オープン病院	◎	◎	◎	◎	◎	
	東北労災病院	◎	◎	◎	◎	◎	夜間・休日はショック状態など重篤な場合は不可
	仙台赤十字病院	◎	◎	◎	◎	◎	夜間は対応困難な場合有り。
	仙台徳洲会病院	◎	◎	◎	◎	◎	夜間は対応困難な場合有り。
	坂総合病院	◎	◎	◎	◎	◎	
	★東北医科薬科大学病院	◎	◎	◎	◎	◎	オンコール医の確認を要するが基本的に可能な限り対応する。
	赤石病院	△	△	△	△	△	通常診療時間内のみ可。時間外は担当医が判断。※１は通常診療時間内のみ可
	塩竈市立病院	△	△	◎	◎	△	医師と交渉。 平日日中は可能な限り対応する。
	ＪＲ仙台病院	◎	◎	◎	◎	×	夜間は対応困難な場合有り。
	ＪＣＨＯ仙台病院	△	△	◎	◎	△	平日日中のみ可。ただし、当院で治療中の患者の時間外は要相談。
	総合南東北病院	△	△	△	△	△	通常診療時間内のみ可。時間外は要相談。 ※１は通常診療時間内のみ可。
	仙台循環器病センター	◎	◎	◎	◎	△	オンコール体制、急性は不可の場合有り。
	ＪＣＨＯ仙台南病院	△	△	△	△	△	平日日中のみ可。 ※１は平日日中のみ可。ただし、ショック状態等重篤な場合は不可。
	宮城利府掖済会病院	△	△	◎	◎	△	平日 9:00～16:00 まで可。
	河原町病院	△	△	◎	△	△	（木）以外の日中受入可 夜間、休日は医師の判断により施行する。
	東北公済病院	△	△	◎	◎	△	平日日中のみ可。ショック状態は不可。
	宮城県立がんセンター	△	△	△	△	△	かかりつけ患者であれば受入
仙南	★みやぎ県南中核病院	◎	◎	◎	◎	◎	
大崎 栗原	★大崎市民病院	◎	◎	◎	◎	◎	
	栗原市立栗原中央病院	△	△	◎	△	△	内視鏡・※１は平日日中のみ可。ただし、ショック状態は不可。時間外は要相談。 輸血はＡ・Ｏ型はストック有り。
	涌谷町国民健康保険病院	△	△	△	△	×	月火木金の 8:30～17:00 まで可。
石巻 登米 気仙沼	★石巻赤十字病院	◎	◎	◎	◎	◎	
	気仙沼市立病院	◎	◎	◎	◎	◎	
	石巻市立病院	△	△	◎	△	△	平日日中のみ可、ショック状態は不可
	登米市立登米市民病院	△	△	◎	◎	◎	内視鏡は平日 8:30～17:15 まで可。 夜間・休日は要相談。
	登米市立米谷病院	△	△	△	×	△	平日日中のみ可。ショック状態は不可

★マークは三次医療機関

緊急内視鏡止血 CT 検査 緊急輸血	◎マーク	「いつでも対応可能」	条件や医療機関コメント等は備考欄を確認。
	△マーク	「対応可能な場合有り」	
	×マーク	「対応不可」	
受入困難※１	◎マーク	「照会４回以上または現場滞在時間３０分以上の事案については、可能な限り受け入れる。」	
	△マーク	「照会４回以上または現場滞在時間３０分以上の事案については、条件付きで受け入れる。」	
	×マーク	「照会４回以上または現場滞在時間３０分以上の事案については、受入不可。」	

５－２　急性腹症の対応ができる救急医療機関　（令和８年７月31日現在）

医療圏	医療機関名	緊急内視鏡手術	ＣＴ検査	緊急輸血	受入困難※１	備考
仙台	★東北大学病院	◎	◎	◎	◎	難病、高齢、透析なども含めて広く対応する
	東北労災病院	◎	◎	◎	◎	
	東北公済病院	◎	◎	◎	◎	
	★仙台医療センター	◎	◎	◎	◎	手術室等の状況による
	仙台オープン病院	◎	◎	◎	◎	
	中嶋病院	△	◎	◎	◎	
	★東北医科薬科大学病院	◎	◎	◎	◎	
	仙台徳洲会病院	◎	◎	◎	◎	
	坂総合病院	◎	◎	◎	◎	
	塩竈市立病院	◎	◎	◎	◎	当直帯は外科・消化器内科以外は不可 土日祝日の日直帯は要確認
	赤石病院	△	△	△	△	通常診療時間内のみ可。時間外は担当医が判断。※１は通常診療時間内のみ可
	★仙台市立病院	◎	◎	◎	◎	手術等の状況による
	仙台厚生病院	◎	◎	◎	◎	※1 は産婦人科関連は困難
	仙台赤十字病院	△	◎	◎	△	夜間休日は当直医の判断による ※1 は当直帯が消化器内科・外科の場合、要相談のうえ受入可
	ＪＲ仙台病院	◎	◎	◎	△	夜間は対応困難な場合有り。
	総合南東北病院	△	◎	◎	△	土日時間外は制限あり ※1 腹部大動脈瘤破裂疑いの対応は不可
	イムス明理会仙台総合病院	×	△	△	△	輸血は在庫状況による ※1 はショック状態不可
	JCHO 仙台病院	◎	◎	◎	◎	
	JCHO 仙台南病院	△	△	×	△	平日日中可
	宮城利府掖済会病院	△	◎	◎	△	
	仙台循環器病センター	◎	◎	◎	◎	手術等の状況による
	河原町病院	×	◎	×	◎	手術は不可だが、受入は可 必要なら転送で対応する
	宮城県立がんセンター	△	△	△	△	かかりつけ患者であれば受入可
仙南	★みやぎ県南中核病院	◎	◎	◎	◎	※1 は仙南地域は可能な限り対応する
	公立刈田綜合病院	×	◎	◎	△	当直医が外科医・内科医の場合
	大泉記念病院	△	◎	◎	◎	平日日中は受入可
大崎栗原	★大崎市民病院	◎	◎	◎	◎	
	栗原市立栗原中央病院	△	◎	◎	△	平日日中は受入可
	栗原市立若柳病院	×	△	×	×	平日日中は受入可
石巻 登米 気仙沼	★石巻赤十字病院	◎	◎	◎	◎	
	気仙沼市立病院	◎	◎	◎	◎	
	登米市立登米市民病院	◎	◎	◎	◎	
	石巻市立病院	△	△	△	△	平日日中は受入可
	真壁病院	△	◎	△	◎	月～金の 8:30～16:00 まで受入可 土は 8:30～11:30 まで受入可
	女川町地域医療センター	×	△	×	×	平日日中は受入可

★マークは三次医療機関

緊急内視鏡手術 CT 検査 緊急輸血	◎マーク	「いつでも受入可能」	条件や医療機関コメント等は備考欄を確認。
	△マーク	「受入可能な場合有り」	
	×マーク	「対応不可」	
受入困難※１	◎マーク	「照会４回以上または現場滞在時間３０分以上の事案については、可能な限り受け入れる。」	
	△マーク	「照会４回以上または現場滞在時間３０分以上の事案については、条件付きで受け入れる。」	
	×マーク	「照会４回以上または現場滞在時間３０分以上の事案については、受入不可。」	

５－３「その他腹痛」の対応ができる救急医療機関　（令和 8 年 7 月 31 日現在）

医療圏	医療機関名	平日		土日祝日	受入困難※１	備考
		通常診療時間	診療時間外			
仙台	東北労災病院	◎	◎	◎	◎	
	東北公済病院	◎	◎	◎	◎	
	仙台オープン病院	◎	◎	◎	◎	
	中嶋病院	◎	◎	◎	◎	
	東北医科薬科大学病院	◎	◎	◎	◎	
	仙台徳洲会病院	◎	◎	◎	◎	
	河原町病院	◎	◎	◎	◎	
	坂総合病院	◎	◎	◎	◎	
	塩竈市立病院	◎	◎	◎	◎	診療時間帯は可能な限り受け入れる 日当直によっては不可の場合有り
	赤石病院	◎	△	△	△	時間外は担当医が判断
	イムス明理会仙台総合病院	◎	◎	◎	△	夜間当直医師によっては不可 ※1 は診療時間内でショック状態以外
	JCHO 仙台南病院	△	△	△	◎	当直医が外科・内科のとき可能
	JCHO 仙台病院	◎	△	△	△	当直医に要相談 ※1 は診療時間内に限る
	仙台赤十字病院	△	△	△	△	時間外夜間休日は当直医の判断による
	JR 仙台病院	◎	△	△	△	時間外夜間休日は当直医の判断による ※1 は日中で受入困難事案③、⑥、⑨、⑩以外
	総合南東北病院	△	△	△	△	時間外は担当医師の判断による ※1 は日中の腹痛及び消化管出血など
	仙台厚生病院	◎	◎	◎	◎	産婦人科関連は困難
	東北医科薬科大学若林病院	△	×	×	△	診療時間内に限る
	安田病院	△	×	×	△	平日 9：00～12：00 は受入可
	仙台循環器病センター	◎	◎	◎	◎	病態による。当直医と要相談
	光ヶ丘スペルマン病院	△	×	×	×	診療時間内は受入可
	宮城利府掖済会病院	◎	△	△	△	時間外は担当医と相談
	内科佐藤病院	△	△	△	△	時間外夜間休日は当直医の判断による ※1 は緊急の外科的治療が必要な方以外
	宮城県立がんセンター	△	△	△	△	かかりつけ患者であれば受入可
仙南	公立刈田綜合病院	◎	◎	◎	◎	当直医が外科・内科以外の時は不可の場合有り
	大泉記念病院	◎	◎	◎	◎	
	国民健康保険川崎病院	△	△	△	◎	担当医師の判断による
	金上病院	△	×	△	△	月、火、水、金は 9:00～16:00 まで 木、土は 9:00～11:00 まで ※1 は診療時間内で重症以外で本人、家族が搬送を望んでいること
大崎栗原	栗原市立栗原中央病院	◎	◎	◎	◎	
	栗原市立栗駒病院	△	×	×	◎	診療時間内は受入可
	涌谷町国民健康保険病院	△	△	△	×	平日 8:45～16:45 は受入可 時間外土日祝日は日当直医の判断による
	美里町立南郷病院	△	×	×	◎	平日 9:00～15:00 は受入可
	栗原市立若柳病院	△	×	×	△	診療時間内は受入可
	大崎市民病院岩出山分院	△	×	×	△	診療時間内は受入可 ただし外来の状況により不可のときもある
石巻登米気仙沼	気仙沼市立病院	◎	◎	◎	◎	
	登米市立登米市民病院	◎	◎	◎	◎	
	石巻市立病院附属牡鹿医療センター	◎	◎	◎	×	
	登米市立米谷病院	△	△	△	△	内科医当直時は受入可 ※1 は日中で内服や点滴で対応可能な病態 時間外土日祝日は当番が内科医の場合のみ
	南三陸病院	△	△	△	△	診療時間内は受入可 時間外土日祝日は日当直医師の判断による
	齋藤病院	△	×	△	◎	9:00～11:00 まで受入可
	真壁病院	△	×	△	◎	平日 8:30～16:00 まで受入可 土曜日のみ 8:30～11:30 まで受入可能
	石巻市立病院	△	△	△	△	診療時間内は受入可 時間外土日祝日は日当直医師の判断による
	仙石病院	△	×	×	×	平日 9：00～16：00 まで受入可

◎いつでも対応可能、△曜日・時間帯により対応可能

６　産科・周産期

<table>
<tr><th colspan="2">傷病者の状況</th><th>医療機関名</th></tr>
<tr><td colspan="2">主に軽症例</td><td>地域の周産期医療施設</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="11">中等症及び一部の重症例
（コーディネートによる対応を要しない事案）</td><td>仙台赤十字病院</td></tr>
<tr><td>東北大学病院</td></tr>
<tr><td>宮城県立こども病院</td></tr>
<tr><td>仙台医療センター</td></tr>
<tr><td>仙台市立病院</td></tr>
<tr><td>東北医科薬科大学病院</td></tr>
<tr><td>東北公済病院</td></tr>
<tr><td>坂総合病院</td></tr>
<tr><td>大崎市民病院</td></tr>
<tr><td>石巻赤十字病院</td></tr>
<tr><td>気仙沼市立病院</td></tr>
<tr><td>みやぎ県南中核病院
（令和８年１０月より対応可能）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">コーディネートの必要な事案</td><td>【母体救急】
分娩後・胎児死亡</td><td>東北大学病院によるコーディネート</td></tr>
<tr><td>【母体救急】
胎児生存</td><td>【平日日中】
東北大学病院によるコーディネート
【平日夜間・休日】
仙台赤十字病院によるコーディネート</td></tr>
<tr><td>【切迫早産】</td><td>【平日日中】
東北大学病院によるコーディネート
【平日夜間・休日】
仙台赤十字病院によるコーディネート</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="5">【母体重篤　（母体救命最優先）】
（救命救急センター）</td><td>東北大学病院高度救命救急センター</td></tr>
<tr><td>仙台医療センター救命救急センター</td></tr>
<tr><td>仙台市立病院救命救急センター</td></tr>
<tr><td>大崎市民病院救命救急センター</td></tr>
<tr><td>石巻赤十字病院救命救急センター</td></tr>
</table>

（注）かかりつけ医のある事案については、かかりつけ医に連絡する。

7　小児

（1）新生児

①周産期医療施設で出生し退院後

医療機関名		
出産を行った周産期医療施設		
上記が不可能な場合、右記の周産期医療施設	仙台赤十字病院（※）	宮城県立こども病院
	東北大学病院	仙台医療センター
	仙台市立病院	大崎市民病院
	石巻赤十字病院	みやぎ県南中核病院
	東北公済病院	気仙沼市立病院

※仙台赤十字病院は、主に日齢 14 日まででＮＩＣＵでの治療が必要な児を受け入れる。

②周産期医療施設以外（自宅又は車中等）での分娩（定期検診を受けている妊婦）

傷病者の状況	医療機関名		
以下の項目のすべてに該当する場合 ・妊娠 36 週以上 ・泣いている、穏やかな呼吸 ・活発に動く ・皮膚色が良好 ・心拍 100/分以上	出産予定病院		
	上記が不可能な場合、右の周産期医療施設	仙台赤十字病院	宮城県立こども病院
		東北大学病院	仙台医療センター
		仙台市立病院	大崎市民病院
		石巻赤十字病院	坂総合病院
		東北公済病院	気仙沼市立病院
		みやぎ県南中核病院（令和 8 年 10 月より可能）	
以下の項目のいずれかに該当する場合 ・妊娠 36 週未満又は見るからに未熟で小さい児 ・呼吸が乏しい、あえぎ呼吸、呻き、陥没呼吸、多呼吸 ・チアノーゼ、蒼白 ・ぐったりしている ・心拍が 100/分未満 ・低体温（36℃以下）	人工換気が可能な周産期医療施設	仙台赤十字病院	宮城県立こども病院
		東北大学病院	仙台医療センター
		仙台市立病院	大崎市民病院
		石巻赤十字病院	
	上記周産期医療施設から遠隔地の場合など	東北公済病院	気仙沼市立病院
		みやぎ県南中核病院（令和 8 年 10 月より可能）	

③周産期医療施設以外（自宅又は車中等）での分娩（未受診の妊婦）

<table>
<tr><th>傷病者の状況</th><th colspan="3">医療機関名</th></tr>
<tr><td rowspan="6">以下の項目のすべてに該当する場合
・泣いている、穏やかな呼吸
・活発に動く
・皮膚色が良好
・心拍 100/分以上</td><td rowspan="6">右の周産期医療施設</td><td>仙台赤十字病院</td><td>宮城県立こども病院</td></tr>
<tr><td>東北大学病院</td><td>仙台医療センター</td></tr>
<tr><td>仙台市立病院</td><td>大崎市民病院</td></tr>
<tr><td>石巻赤十字病院</td><td>気仙沼市立病院</td></tr>
<tr><td>東北公済病院</td><td>坂総合病院</td></tr>
<tr><td>みやぎ県南中核病院
（令和 8 年 10 月より可能）</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="5">以下の項目のいずれかに該当する場合
・見るからに未熟で小さい
・呼吸が乏しい、あえぎ呼吸、呻き、陥没呼吸、多呼吸
・チアノーゼ、蒼白
・ぐったりしている
・心拍が 100/分未満
・低体温（36℃以下）</td><td rowspan="4">人工換気が可能な周産期医療施設</td><td>仙台赤十字病院</td><td>宮城県立こども病院</td></tr>
<tr><td>東北大学病院</td><td>仙台医療センター</td></tr>
<tr><td>仙台市立病院</td><td>大崎市民病院</td></tr>
<tr><td>石巻赤十字病院</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">上記周産期医療施設から遠隔地の場合など</td><td>東北公済病院</td><td>気仙沼市立病院</td></tr>
<tr><td>みやぎ県南中核病院
（令和 8 年 10 月より可能）</td><td></td></tr>
</table>

（注）周産期コーディネーター事業によるコーディネートが必要な事案に関しては、
コーディネーターを活用する。

（２）乳幼児から中学生まで

<table>
<tr><th>傷病者の状況</th><th>医療機関名</th></tr>
<tr><td rowspan="2">重症</td><td>東北大学病院、仙台市立病院、宮城県立こども病院、仙台医療センター、大崎市民病院、石巻赤十字病院、みやぎ県南中核病院、気仙沼市立病院</td></tr>
<tr><td>【平日・日中対応可能】
坂総合病院、</td></tr>
<tr><td>中等症</td><td rowspan="2">各地域の小児に対応可能な医療機関</td></tr>
<tr><td>軽症</td></tr>
</table>

8 整形外科的外傷

(1) 軽症傷病者の対応ができる初期救急医療機関　（令和8年7月31日現在）

医療圏	医療機関名	平日		土・日・祝日	備考
		通常診療時間	診療時間外		
仙台	上杉山整形外科クリニック	○	×	×	
	小倉整形外科	○	×	△	木、土　午前のみ
	ごとう整形外科	○	×	△	手外科専門 水、土　午前のみ
	さいとう伸整形外科クリニック	○	×	△	土曜　9時～12時30分
	佐々木整形外科麻酔科クリニック	○	×	△	土曜　9時～15時
	しかない整形外科クリニック	○	×	△	木、土は9～12時
	瀬上整形外科医院	△	×	△	平日　9時～11時30分 14時～16時30分 水、土　11時30分まで
	瀬野整形外科診療所	○	×	△	火、木、土曜　9時～12時
	高野原曽木医院	○	×	△	水、土　8時30分～13時
	宮町整形外科クリニック	○	×	×	月～金 9時～11時30分
	くにみ整形外科クリニック	○	△	△	水、土以外の時間外
	青葉なかやま整形外科	○	×	△	土曜　9時～12時30分
	河村内科外科クリニック	△	×	×	月、火、木、金曜　14時～17時
	仙台内科リハビリクリニック	○	×	×	水曜は10時～13時
	青葉通クリニック	○	×	×	
	仙台みやぎ整形外科クリニック	○	×	×	
	中山吉成さいとう整形外科	△	×	×	水曜　9時～12時30分
	岩切中央クリニック	○	×	△	土曜　8時30分～11時
	遠藤クリニック	△	×	×	平日午後可能
	整形外科・外科　神崎クリニック	△	×	△	水、土曜　12時30分まで
	くらた整形外科クリニック	○	×	△	土曜　8時30分～12時30分
	東仙台さとう整形外科	○	×	×	
	みやぎの整形外科	○	×	△	土曜　9時～12時
	たかさご整形外科	○	×	×	
	清水外科医院	△	×	△	土曜　10時～13時 第三土曜は不可
	仙台ペインクリニック	○	×	△	土曜　診療時間内
	仙台整形外科病院	○	×	×	
	南光台伊藤クリニック	○	×	×	
	しばた整形外科	○	×	×	
	仙台市急患センター	×	×	△	日、祝日10時～17時
	西尾美栄子整形外科	△	×	×	月、火、木、金曜 9時30分～11時、14時～15時
	大和町たかはし整形外科クリニック	○	×	×	受付順
	若林浜田クリニック	○	×	△	土曜　9時～12時，木曜休診
	さくら外科整形外科クリニック	○	×	×	
	医療法人社団宏洋会　清水内科外科医院	△	×	×	月、水、金　午前中
	大山医院	△	×	×	水、土以外可
	佐藤ひでつぐ整形外科	○	×	×	
	谷整形外科クリニック	○	×	△	土曜　9時～13時
	松本不二夫整形外科	○	×	×	
	みうら医院	○	×	△	土曜　9時～12時
	医療法人松田会八木山整形外科クリニック	△	×	△	木、土は9時～12時
	ひご整形外科クリニック	○	×	△	木、土　午前のみ
	かめやま整形外科リハビリテーションクリニック	○	×	△	土　9時～12時30分
	渡辺アイ整形外科胃腸内科	○	×	×	
	宮城島整形外科	○	×	△	土曜　診療時間内
	金渕整形外科クリニック	△	×	△	月,水,土　9時～12時
	北原整形外科	○	×	△	木、土曜　9時～12時30分
	松陵かきざきクリニック	○	×	×	
	ほし外科医院	○	×	△	土曜　9時～12時
	本間記念　東北整形外科・東北歯科	○	×	×	
	松森整形外科クリニック	○	×	△	水、土曜　9時～12時30分
	三浦整形外科医院	○	×	△	土曜診療時間内

○いつでも対応可能、△曜日・時間帯により対応可能、×対応不可

医療圏	医療機関名	平日		土・日・祝日	備考
		通常診療時間	診療時間外		
仙台	やおとめ整形外科	○	×	△	土曜　9時～12時30分
	はんだ整形外科クリニック	○	×	△	木、土　午前のみ
	仙台北部整形外科	○	△	△	月～金　21時まで対応可 土曜　15時まで対応可
	ももせクリニック	○	△	△	△は電話にて確認
	川合整形外科クリニック	○	×	×	
	浅井整形外科医院	○	×	×	
	さとう整形外科クリニック	○	×	×	
	コツコツクリニック多賀城整形外科	△	×	×	月水金　対応可 火は午前のみ
	にしむら整形外科	△	×	△	木、日・祝日不可
	名取中央クリニック	○	×	△	月～水金　9時～17時30分 木、土9時～11時30分
	なとり整形外科クリニック	○	×	△	水、土曜　9時30分～12時
	森整形外科クリニック	△	×	△	木曜は午前のみ 土曜は診療時間内
	さとう純整形外科クリニック	△	×	△	木土午前のみ可
	なかやま整形外科クリニック	△	×	×	水曜　9時～12時
	山形外科医院	○	△	△	月・金　8時30分～18時 火・木　8時30分～20時 水・土　8時30分～12時30分 日曜・祝日不可
	みやぎ南部整形外科クリニック	△	×	×	月火木金　診療時間内
	亘理整形外科	○	×	×	
	さくら整形外科クリニック	○	×	×	
	長澤整形外科クリニック	△	×	△	水、土は12時30分まで
	明石台整形外科クリニック	○	×	△	土曜　12時まで 日曜・祝日は不可
	渋谷クリニック	△	×	△	水、土曜　9時30分～11時30分
	宮城整形外科　スポーツ・ウェルネスクリニック	△	×	△	木、日、祝日　不可
仙南	一般財団法人善積回春会　善積医院	△	×	△	水土は午前中
	大沼胃腸科内科外科医院	△	×	×	
	おおはし整形外科	○	×	×	
	乾医院	△	×	△	木、土曜　9時～11時
	まつもと整形外科リハビリテーションクリニック	△	×	△	月～土　8時30分～12時30分 14時～18時（木曜除く）
	さくらの杜診療所	△	×	×	水曜　8時30分～11時30分
大崎・栗　原	袖井クリニック	○	×	△	土曜午前中
	高城利江整形外科	○	×	△	水、土曜10時30分まで
	こごた整形外科クリニック	△	×	×	11時30分～14時00分は不可
	わくや整形外科	△	×	×	月火木金　診療時間内
	さとう公整形外科	○	×	△	土　9時～12時
	高橋記念せきや整形外科	△	×	×	月～金　8時30分～11時 14時30分～16時
	塩沢整形外科クリニック	△	×	△	木、土曜　9時～12時
	遊佐クリニック	△	×	△	木土は午前中
	佐藤外科医院	○	×	×	
	医療法人社団　静信会　日野外科内科	○	×	×	
石巻・登米・気仙沼	池田整形外科医院	△	×	×	月～金　9時～11時 14時30分～17時
	佐藤整形外科医院	△	×	×	午前8時40分～12時 午後14時40分～16時
	二宮外科	○	×	×	程度により対応不可
	鳴瀬中央医院	○	×	△	土曜午前中
	わたなべ整形外科	○	×	×	
	石巻市雄勝診療所	△	×	×	月、水、金　午前中
	条南整形外科	○	×	△	土曜9時～12時 木曜、日曜、祝日は休診
	志田整形外科医院	△	×	△	土曜診療時間内
	大島病院	○	×	×	
	猪苗代医院	○	×	△	土曜　午前中

○いつでも対応可能、△曜日・時間帯により対応可能、×対応不可

（２）救急告示病院医療機関等　　（令和 8 年 7 月 31 日現在）

医療圏	医療機関名	平日		土日祝日	備考
		通常診療時間	診療時間外		
仙台	東北大学病院	○	○	○	
	仙台医療センター	○	○	○	
	仙台市立病院	○	○	○	
	イムス明理会仙台総合病院	○	△	△	
	伊藤病院	○	△	△	水金のみ 18 時～8 時　△は電話にて確認
	東北労災病院	○	○	○	
	ＪＣＨＯ仙台病院	○	△	△	△は電話にて確認
	東北公済病院	○	○	○	
	中嶋病院	○	△	○	月～木は 6 時から 24 時　可
	東北医科薬科大学病院	○	○	○	
	東北医科薬科大学若林病院	○	×	△	△は電話にて確認
	仙台赤十字病院	△	△	△	平日月～金　診療時間内 ただし火曜のみ時間外も可
	ＪＣＨＯ仙台南病院	△	△	△	平日時間外 20 時まで　△は電話で確認
	松田病院	○	△	△	△は電話にて確認
	仙台徳洲会病院	○	○	○	
	泉整形外科病院		○	○	
	仙台北部整形外科	△	△	△	水曜午前中、土曜日 14 時まで　他 19 時まで
	ＪＲ仙台病院	○	△	△	△は電話にて確認
	宮城県立がんセンター	△	×	×	かかりつけ患者で火、木、金曜は可
	坂総合病院	○	○	○	
	仙塩総合病院	○	×	×	
	塩竈市立病院	○	△	△	月～金 9 時～17 時　△は電話にて確認
	赤石病院	○	○	○	
	平田外科医院	○	○	△	土曜日 午前中
	公立黒川病院	○	△	△	△は電話にて確認
	宮城利府掖済会病院	○	△	△	△は電話にて確認
	仙塩利府病院	○	△	△	△は電話にて確認
	総合南東北病院	○	△	△	△は電話にて確認
	松島病院	○	△	△	月～金 9 時～17 時　△は電話にて確認
仙南	みやぎ県南中核病院	○	○	○	
	公立刈田綜合病院	○	△	△	時間外及び土日祝日も整形外科の対応可
	蔵王町国民健康保険蔵王病院	○	×	×	
	丸森町国民健康保険丸森病院	△	×	×	
	大泉記念病院	○	○	○	
大崎 栗原	大崎市民病院	○	○	○	
	大崎市民病院鳴子温泉分院	△	×	×	月水金 9 時～12 時
	涌谷町国民健康保険病院	○	×	×	月火水木金 8 時 30 分～17 時　可
	徳永整形外科病院	△	×	△	土曜日午前中
	栗原市立若柳病院	○	×	×	
	栗原市立栗原中央病院	○	○	○	夜間時間外、土日祝日は緊急 ope を要する外傷対応不可
	栗原市立栗駒病院	△	×	×	△は電話にて確認
石巻 登米 気仙沼	石巻市立病院	○	△	△	土、日、祝日診療時間外は、当直医が整形外科の場合可
	石巻赤十字病院	○	○	○	
	石巻市立病院附属牡鹿医療センター	○	○	○	
	真壁病院	○	△	△	当直医による
	登米市立登米市民病院	○	○	○	
	登米市立豊里病院	○	×	×	
	気仙沼市立病院	○	○	○	
	南三陸病院	△	×	×	月～金

○いつでも対応可能、△曜日・時間帯により対応可能、×対応不可

９　精神疾患の既往のある身体合併症あるいは意識障害等　（令和 8 年 7 月 31 日現在）

（１）精神状態が不安定な身体合併症、意識障害等、あるいは判別困難

医療圏	医療機関名
仙台	★☆東北大学病院
	★☆仙台市立病院
	★☆仙台医療センター
	★☆東北医科薬科大学病院
仙南	★　みやぎ県南中核病院
大崎 栗原	★　大崎市民病院
	栗原市立栗原中央病院
石巻 登米 気仙沼	★　石巻赤十字病院
	登米市立登米市民病院
	気仙沼市立病院

★マークは三次医療機関　　☆マークは精神病床を有する医療機関

（２）精神状態が安定している身体合併症

医療圏	医療機関名	
仙台	仙台厚生病院	泉病院
	伊藤病院	仙台徳洲会病院
	東北労災病院	仙台循環器病センター
	ＪＣＨＯ仙台病院	泉整形外科病院
	仙台オープン病院	仙台北部整形外科
	中嶋病院	坂総合病院
	仙台東脳神経外科病院	赤石病院
	東北医科薬科大学若林病院	宮城利府掖済会病院
	仙台赤十字病院	総合南東北病院
	ＪＣＨＯ仙台南病院	松島病院
	ＪＲ仙台病院	光ヶ丘スペルマン病院
	イムス明理会仙台総合病院	河原町病院
仙南	公立刈田綜合病院	国民健康保険川崎病院
	蔵王町国民健康保険蔵王病院	丸森町国民健康保険丸森病院
	大泉記念病院	金上病院
大崎 栗原	徳永整形外科病院	美里町立南郷病院
	大崎市民病院鹿島台分院	公立加美病院
	古川民主病院	大崎市民病院鳴子温泉分院
	古川星陵病院	大崎市民病院岩出山分院
	涌谷町国民健康保険病院	一般財団法人佐藤病院
	一般社団法人片倉病院	栗原市立栗駒病院
	栗原市立若柳病院	
石巻 登米 気仙沼	石巻市立病院	真壁病院
	石巻市立病院附属牡鹿医療センター	齋藤病院
	登米市立米谷病院	南三陸病院

１０　その他病態

その他の病態に関しては、基本的に各地域の救急告示医療機関や病院群輪番制参加医療機関で受け入れる。

（１）救急告示医療機関　　（令和 8 年 7 月 31 日現在）

医療圏	医療機関名	
仙台	東北大学病院	泉病院
	仙台厚生病院	松田病院
	伊藤病院	仙台徳洲会病院
	東北労災病院	仙台循環器病センター
	ＪＣＨＯ仙台病院	泉整形外科病院
	東北公済病院	仙台北部整形外科
	仙台医療センター	坂総合病院
	安田病院	塩竈市立病院
	仙台オープン病院	赤石病院
	中嶋病院	宮城病院
	仙台東脳神経外科病院	公立黒川病院
	東北医科薬科大学病院	宮城利府掖済会病院
	仙台市立病院	仙塩利府病院
	東北医科薬科大学若林病院	総合南東北病院
	仙台赤十字病院	松島病院
	広南病院	光ヶ丘スペルマン病院
	ＪＣＨＯ仙台南病院	河原町病院
	ＪＲ仙台病院	宮城県立精神医療センター
	イムス明理会仙台総合病院	宮城県立がんセンター
仙南	公立刈田綜合病院	国民健康保険川崎病院
	蔵王町国民健康保険蔵王病院	丸森町国民健康保険丸森病院
	大泉記念病院	金上病院
	みやぎ県南中核病院	
大崎・栗原	大崎市民病院	美里町立南郷病院
	大崎市民病院鹿島台分院	公立加美病院
	古川民主病院	大崎市民病院鳴子温泉分院
	古川星陵病院	大崎市民病院岩出山分院
	涌谷町国民健康保険病院	みやぎ北部循環器科

医療圏	医療機関名	
大崎・栗　原	三浦病院	栗原市立若柳病院
	栗原市立栗原中央病院	栗原市立栗駒病院
石巻・登米・気仙沼	登米市立登米市民病院	登米市立豊里病院
	登米市立米谷病院	石巻市立病院
	石巻赤十字病院	真壁病院
	石巻市立病院附属牡鹿医療センター	齋藤病院
	気仙沼市立病院	仙石病院
	南三陸病院	

（２）病院群輪番制参加医療機関　　（令和 8 年 7 月 31 日現在）

地域		参加施設
仙台	当番病院	仙台オープン病院
		仙台徳洲会病院
		東北労災病院
		JR 仙台病院
		東北公済病院
		仙台赤十字病院
		伊藤病院
		ＪＣＨＯ仙台病院
		中嶋病院
	協力病院	＜　非　公　表　＞
仙南		公立刈田綜合病院
		みやぎ県南中核病院
塩釜		塩竈市立病院
		宮城利府掖済会病院
		仙塩総合病院
		坂総合病院
		赤石病院
		松島病院
		仙塩利府病院

地域	参加施設
大崎	大崎市民病院
	大崎市民病院岩出山分院
	美里町立南郷病院
	永仁会病院
	徳永整形外科病院
	大崎市民病院鳴子温泉分院
	片倉病院
	野崎病院
	大崎市民病院鹿島台分院
	公立加美病院
	涌谷町国民健康保険病院
	古川星陵病院
	三浦病院
	佐藤病院
石巻	石巻赤十字病院
	齋藤病院
	仙石病院
	真壁病院
	石巻市立病院附属牡鹿医療センター
	石巻市立病院

第３号　観察基準

救急隊は、傷病者の状況を以下の項目を基本として総合的な観察をする。

１　生理学的評価

傷病者情報	主訴・発症状況（時間）、現病歴・既往歴、服用薬
バイタルサイン	意識レベル、呼吸、脈拍、体温、血圧
臨床検査所見	心電図、血中酸素飽和度
神経学的所見	瞳孔、麻痺
傷病者の状態	体位、顔貌、表情、出血、痙攣、失禁、四肢変形、創傷、嘔吐・嘔気、死亡兆候

２　重症度・緊急度判断基準に基づく各症状別の観察項目

外傷	外傷	受傷機転、解剖学的評価
	熱傷	熱傷の程度等
疾病	脳疾患	「意識障害」の項における症状等
	心疾患	「胸痛」、「呼吸困難」の項における症状等
	中毒	原因物質
	腹痛	「消化管出血」、「腹痛」の項における症状等
産科・周産期	「周産期」の項における症状等	
小児	「乳幼児」における症状等	

３　脳卒中疑い

・シンシナティ病院前脳卒中スケール（ＣＰＳＳ）による観察を行なう。

・顔面の下垂　歯を見せるように、あるいは笑顔を指示	
正　常	両側が等しく動く
異　常	片側がもう一側のように動かない
・上肢の動揺　目を閉じさせ、10秒間上肢をまっすぐに伸ばすよう指示	
正　常	左右とも同じように挙がる、又は左右ともまったく挙がらない
異　常	片側が挙がらないか、もう一方と比べてふらふらと下がる
・言語「瑠璃（るり）も玻璃（はり）も照らせば光る」（例）を繰り返すように指示	
正　常	正しい言葉を明瞭に話す
異　常	不明瞭な言葉、間違った言葉、又はまったく話せない

（出典：Kothari Pancioli A Liu T、Broderick J.Cincinnati Prehospital Stroke Scale:reproducibility and validity.Ann Emerg Med .1999;33:373-378.）

・最終未発症時刻を聴取する。

４　消化管出血疑い

吐血・下血がある。または、吐血・下血が少量であっても、
・腹壁緊張又は圧痛
・腹部の異常膨隆
・貧血、脱水、チアノーゼ
・肝硬変の既往歴や肝硬変を疑う所見
のいずれかの症状等が認められる場合

５　急性腹症疑い

急性の腹痛があることに加えて、
・腹壁緊張又は圧痛
・腹膜刺激症状
・グル音消失、有響性金属性グル音
・貧血、脱水、チアノーゼ
・頻回の嘔吐
・黄疸
のいずれかの症状等が認められる場合

６　精神疾患の既往のある身体合併症あるいは意識障害等

精神疾患の既往がある傷病者において、意識障害や外傷等を合併した場合
・精神状態が安定している身体合併症
・精神状態が不安定な身体合併症
・精神疾患の既往のある意識障害

精神疾患の既往がある傷病者において、興奮・昏迷など原因が精神疾患由来か身体疾患由来か判別できない場合
・判別困難

７　その他、各地域メディカルコントロール協議会が定める項目

第４号　選定基準

救急隊は、以下の項目に基づき傷病者の搬送を行おうとする医療機関を選定する。

１　第３号に規定する観察項目により判断した傷病者の状況及び重症度・緊急度に応じ、第２号に定める医療機関リストから最も搬送時間が短い医療機関を選定する。

２　かかりつけ医療機関の有無や地域における独自の搬送ルールがある場合は、これを考慮する。

また、「その他病態」などにおいて、傷病者が軽症である場合などは上記１によらない医療機関の選定も考慮する。

３　高速道路で傷病者が発生し、退出する直近のインターチェンジが県外である場合や住民の生活圏が県外である地域における救急搬送の場合など、県外医療機関への搬送が適当と判断される場合は、県外医療機関への搬送を考慮する。

４　「脳卒中疑い」の場合は、第３号に規定する観察項目及び下記を考慮し医療機関を選定する。

シンシナティ病院前脳卒中スケール（ＣＰＳＳ）による評価を行い、３徴候のうちいずれか１つを満たす場合は脳卒中を疑い、t-PAの適応となる傷病者については、家族をできる限り同乗させ、最終未発症時刻よりt-PAによる脳血栓溶解療法が可能な医療機関を選定する。

また、経験したことのない頭痛、発症時間が不明な頭痛のいずれかの場合はくも膜下出血を疑い、第２号医療機関リスト「脳卒中疑い」の中から適切な医療機関を選定する。

５　「消化管出血疑い」で第３号に規定する観察項目の症状等が認められる場合、救命救急センター又は第２号医療機関リスト「５消化管出血の対応が出来る救急医療機関」の中から適切な医療機関を選定する。

６　「急性腹症疑い」で第３号に規定する観察項目の症状等が認められる場合、救命救急センターまたは第２号医療機関リスト「５―２急性腹症の対応ができる救急医療機関」の中から適切な医療機関を選定する。

７　重症度緊急度判断基準において重症以外と判断できる症例で、かつ、第３号に規定する「消化管出血疑い」及び「急性腹症疑い」のいずれの観察項目にも該当しない「その他腹痛」は、原則、第２号医療機関リスト【５－３「その他腹痛」の対応が出来る救急医療機関】の中から適切な医療機関を選定するが、当該リストからの選定が難しい場合は救急告示医療機関リストからの選定も考慮する。

８　精神疾患の既往のある身体合併症・意識障害等においては、第２号医療機関リスト「９　精神疾患の既往のある身体合併症あるいは意識障害等（１）精神状態が不安定な身体合併症、意識障害等、あるいは判別困難」の中から適切な医療機関を選定する。精神状態が安定している身体合併症症例においては、同号「９　精神疾患の既往のある身体合併症あるいは意識障害等（２）精神状態が安定している身体合併症」の中から選定する。

その他の精神疾患疑いにおいて、精神科かかりつけ医療機関や※精神科救急情報センターと相談の結果、緊急に精神科医療機関への搬送が必要と判断された場合は、指示を受けた精神科医療機関へ救急搬送を行うものとする。

※精神科救急情報センターとは、土日休日昼間及び通年夜間における緊急の精神医療相談に対応するために、宮城県が設置している窓口をいう。

第５号　伝達基準

救急隊は、傷病者の搬送を行おうとする医療機関に対し、以下の項目を基本として傷病者の状況を総合的に系統立てて伝達する。

１　傷病者の年齢、性別

２　第３号「観察基準」に基づく傷病者の状況の観察結果

※脳卒中疑いの場合、シンシナティ病院前脳卒中スケール（ＣＰＳＳ）による観察の異常の有無と最終未発症時間を伝達する。

３　救急隊が行った処置内容

４　かかりつけ医療機関

５　消化管出血疑いの傷病者は「抗血栓治療（内服）を受けているかどうか」について伝達する。

６　急性腹症疑いの傷病者は、「抗血栓治療（内服）を受けているかどうか」及び「最終食事時間」、「アレルギーの有無」、「発熱の有無」について伝達する。

７　その他、各地域メディカルコントロール協議会が定める項目

第６号　受入医療機関確保基準

救急隊は、受入医療機関が速やかに決まらない事案（以下「受入困難事案」という。）が発生した場合は、原則、各地域の救急告示医療機関及び病院群輪番制の当番病院から搬送先の選定に努めるものとする。

しかし、上記に従い傷病者の搬送先を選定しても搬送先が決定せず、「照会４回以上」又は「現場滞在時間３０分以上」の搬送事案が発生した場合は、救命救急センターに受入要請を行うものとする。

なお、受入困難事案とは、次の①から⑪の状態にある患者をいう。

①飲酒

②急性アルコール中毒

③背景として精神疾患あり

④複数科目

⑤認知症

⑥過去に問題のある傷病者

⑦要介護者

⑧独居・身寄りなし

⑨自殺企図

⑩住所不定

⑪年齢等の要因で長期入院が予測される脳疾患及び骨折